

## 鶴嶺東地区まちぢから協議会会議報告書

部会名	全部会	会議名	まちぢから協議会全部会会議		
日付	令和4年1月14日	場所	鶴嶺東コミセン 2階大会議室	記入者	西江園
<b>&lt;主な内容&gt;</b>					
<p>●開会の挨拶（森谷会長）</p> <p>見守り旗の紹介をする。これから地域に根付かせていきたい。コロナ感染も東京では 2000 人を超えている。これから、こちらの方も感染者が増えてくるのが予想される状況の中なので、会議は手短に進めたい。</p>					
<p>●資料『「見守り旗配布」について』の説明（嵩氏）</p> <p>&lt;見守り旗の紹介&gt;</p> <p>茅ヶ崎市の特定事業で作った旗で、「見守り」なので、交通に限らず防犯の意味も持っている。</p> <p>まちぢから協議会の全部会の事業として、昨年7月の学校調査から進められてきた。</p> <p>この事業のスローガンは「地域の子どもは地域で守る・育む、地域も子どもと共に育つ」としており、対象は子どもたちだが、子どもも自分自身は自分で守るという意識付けを地域でやっていきたい。</p> <p>始まったばかりの事業なので、まだ目立った成果はないが、これからも事業を継続していくことが大切であり、旗はあくまでツールとして使って欲しい。</p> <p>&lt;配布の考え方&gt;</p> <p>配布目標（参加者）は300人。来年度以降、さらに増やしていき、茅ヶ崎全体に広げていきたい。</p> <p>本日の配布は、自治会など。学校関係には、後日配布する。</p> <p>&lt;質疑応答&gt;</p> <p>質問：旗は貸与されるものか、供与なのか。活動を止めた方がそのまま持っても良いのか。→ 供与なのでOK。</p> <p>質問：横断中の旗とは違うが、持ち方はどうすればよいか。</p> <p style="padding-left: 20px;">→ 旗の「見守り中」が見えれば持ち方は問わない。</p> <p style="padding-left: 20px;">→ 地域で見守りをしていることがアピールできれば良いので、登下校の時間帯に門に掛けておくだけでも防犯につながると考えている。</p> <p>この旗には、学校も関わるが、あくまで主体はまちぢから協議会である。</p>					
<p>●広報部会より</p> <p>3月15日付でまちぢから協議会の広報紙「スクラム」が発行される。</p> <p>各部会の報告（担当：各部会長）、見守り事業について（担当：嵩氏）、防災訓練について（担当：尾坂氏）の文章の作成をお願いしている。締め切りや文字数は、文書作成のお願い文を参照してください。</p> <p>コミセンのレターボックスに入れるか、メールで松本氏へ送付して提出。</p>					
<p>●忠隈氏の挨拶</p> <p>茅ヶ崎市市民自治推進課で鶴嶺東地区を担当しています。コロナ禍ですが、地域活動への協力もお願いします。</p>					
<b>&lt;次回の予定・内容&gt;</b>					
次年度					
<b>&lt;その他&gt;</b>					
なし					

☞ 以下に報告願います。

森谷会長（〒253-0084 円蔵 1350）

松本書記（〒253-0087 下町屋 3-7-18）matsumoto3888@gmail.com